

喜多方市長 遠藤 忠一 様

令和4年2月7日

要 望 書

喜多方市議会新型コロナウイルス感染症対策会議

喜多方市議会
議長 渡 部 勇 一



新型コロナウイルス感染症拡大の対応について

現在、新型コロナウイルスの感染拡大は、オミクロン株による世界的な感染爆発となっており、日本でも第6波の到来とともに、デルタ株からオミクロン株への置き換わりにより、これまで経験しなかった感染急拡大の下で、日々の感染者急増とともに、感染状況を示す指標悪化等の状況が各地域から報告されています。

このため国は、自治体からの要請に基づき、まん延防止等重点措置を現時点で35都道府県に適用している状況にあります。

福島県においても、1月30日からの非常事態宣言の発出とともに、まん延防止等重点措置の対象地域を県内全域に拡げて適用し、医療提供体制や保健所機能の逼迫回避に向けた対応が行われておりますが、驚異的な感染者数の増加は、これまで保健所が行ってきた対応をも変更する事態となっています。

本市においても、今年に入ってから極めて短期間のうちに感染が急拡大し、特にここ数日においては、連日多数の感染者が報告される状況とともに、小中学校の休業や学年閉鎖、児童クラブ館等の休館、クラスターの発生などが相次いで報告されており、未だこの先が見えない状況の下で、市民の健康不安は益々増大し、市内経済に与える影響等が懸念される状況となっています。

この難局において、市長は、新型コロナウイルス感染症対策を最優先に掲げ、総力を挙げて取り組むとしておられるように、国や県の事業のみならず、それらの対応では及ばないもの、足りない部分については、市が独自の施策により、取り組んで対応することが、必要であり求められておりますので、予断を持たず早急に対応・対策等を進めていく必要があります。

このため、本市議会では喜多方市議会新型コロナウイルス感染症対策会議において、これら切迫した状況を鑑み、各党派からの要望を集約し、緊急に要望事項を取りまとめました。

つきましては、現在の状況に迅速に対応することで、市民の健康確保と平穏な日常生活に戻り安心して暮らすことができるよう、下記の事項について、国や県との連携の下で早急に対応されるよう強く要望いたします。

記

1 ワクチン接種及び検査体制について

- (1) ワクチンの必要量を国に求め確保するとともに、3回目以降の接種を最大限迅速に実施できるよう、接種体制を確立すること。

- (2) 接触者の情報提供を県に強く要望し、関係者の検査を迅速に無料で受けられるよう、検査体制を構築すること。
- (3) 無症状者を対象に、「いつでも、誰でも、無料で」受けられるPCR検査を喜多方市内で実施すること。また、学校、こども園などの関係者の集団検査を実施すること。
- (4) 発熱外来の体制支援への経費の復活、診療報酬の引き上げなど医療機関への十分な支援を国に求めるとともに、必要な独自の支援策をとること。

2 療養者への対応及び支援について

- (1) 有症者を自宅に決して置き去りにせず、重症化を防ぐ医療を提供するために、地域医療機関の連携と体制強化を図ること。やむを得ず自宅療養となっている住民に対する医療支援や食料・日用品の提供体制を強化すること。
- (2) コロナ感染症は災害と同等とみなし、事業者やそこで働く人々への支援を国に求めるとともに、市としても営業とくらしへの支援を行うこと。
加えて、国の制度への「上乘せ」、「横出し」も含めて対策を強化すること。

3 小中学校及び児童クラブ等への対応について

- (1) 小中学校において、学校、学年及び学級閉鎖等における児童生徒の安否確認、学習機会の確保及び食事の確保について、確認を行うこと。
- (2) 小中学校の学校、学年及び学級閉鎖、または児童クラブ等の休館においては、子どもの居場所等の確保を図ること。
- (3) (1)及び(2)においては、教職員以外にも人的な配置をして対応すること。

4 経済対策について

- (1) 市内事業者の経済的負担が甚大であることから、事業者及び従業員への支援制度の拡充を、国や県に要望すること。
- (2) 市内事業者及び全市民を対象とした経済対策（生活応援商品券及び現金など）を実施すること。

- (3) 喜多方市出身学生に対して、緊急支援給付金を10万円現金支給すること。
このほか、市独自の緊急支援対策を講じること。

5 情報提供体制等について

- (1) 新型コロナウイルス感染症に関する情報や支援制度を、ホームページや市の広報誌等を通じ、市民に対し分かりやすく周知すること。
- (2) 保健所を喜多方地方に再建するとともに、保健・感染症対策において市への情報提供体制の強化に取り組むよう県に強く要請すること。

喜多方市議会新型コロナウイルス感染症対策会議

	議 長	渡 部 勇 一
	副 議 長	小 林 時 夫
会 派 の 代 表 者	新 良 致 会	齋 藤 勘 一 郎
	高 和 会	渡 部 一 樹
	公 明 会	菊 地 と も 子
	日本共産党喜多方市議団	小 澤 誠
	和 同 の 会	山 口 和 男
	結 い の 会	田 中 雅 人
	創 造 喜 多 方	齋 藤 仁 一
	至 誠 会	五 十 嵐 吉 也